障害報告書

報告日：2026年10月15日
株式会社プロシーズ

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別なるご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このたび発生いたしました「株式会社IDCフロンティアで発生した不正アクセスに伴う障害」につきまして、ご報告させていただきます。御社にはご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。謹んでお詫び申し上げます。

■ 障害発生日時
2026年10月7日　3時40分　～　2026年10月15日現在
※障害については順次復旧を行っております。

■ 障害が発生しているサービス
LearningWare

■ 障害内容
上記サービスのクラウド環境(IDCFクラウド)で発生した不正アクセスに伴い、
メールサーバーが停止し、メール送信を行う機能が利用不可となりました。
※2026年10月9日にメール配信サーバーは別環境に移行し、順次復旧を行っております。

（利用不可となっていた主な機能）
▼標準機能：
・パスワードリマインダー機能
・2段階認証機能
・自動メール機能（お知らせ、講座）
・管理画面からのメール送信機能
・申込受付機能での各通知メール
・お問い合わせ機能

▼（オプション）販売機能：
・販売機能での商品購入時の申込メール
・販売機能で商品決済後のアカウント登録メール
（販売機能については、2026年10月7日12時15分の時点で新規ユーザーの申込の受付を一時的に停止。2026年10月9日よりメール配信の設定が完了した顧客から順次、受け付け開始。）

その他、各機能からの通知メールすべてが対象となります。

■ IDCFクラウド環境における影響範囲
株式会社IDCフロンティアが公表している内容によれば、IDCFクラウドで障害が発生しているリージョンは「東日本リージョン1」とのことです。

IDCFクラウドには、東日本リージョン1、東日本リージョン2、東日本リージョン3、西日本リージョンがあり、弊社ではそれぞれのリージョンに対して、分散して各種サーバーを構築、配置しております。
メールサーバー以外のサーバーについては、東日本リージョン1以外に構築しており、現時

点で正常に稼働していることを確認しております。

■ 障害への対応状況（表中の「IDCフロンティア」による対応の項目は、同社からのメール及び公表している内容に基づきます。）

日時	対応企業	対応内容
2026年10月7日（水）		
3時40分	IDCフロンティア	障害発生。
5時17分	IDCフロンティア	IDCFクラウドにて障害が発生しているというメールが発報。 IDCFクラウドにて東日本リージョン1の以下のゾーンにおいて障害発生。 teslaゾーン / henryゾーン / pascalゾーン / jouleゾーン
5時17分	プロシーズ	障害状況の確認、調査、復旧に向けての対応を進める。 プロシーズではhenryゾーンおよびpascalゾーンをメールサーバー等で使用中であったため。
8時18分	IDCフロンティア	クラウドコンソール操作、API操作不可の対応を行う。
8時35分	プロシーズ	（第1報発報） LearningWareをご契約中のすべてのお客様へ障害発生の第1報を発報する。
11時10分	プロシーズ	（2段階認証機能をご利用中のお客様向けの報告） 2段階認証機能をご利用の場合、ログインができない状況の報告。回避策のご提示。
12時00分	プロシーズ	（販売機能をご利用中のお客様向けの報告） 販売機能での利用者様及び管理者様の混乱を軽減するため一時的な措置として、販売機能における新規の申込は受付停止とする対策を講じた。
14時23分	IDCフロンティア	障害の原因が第三者によるランサムウェア攻撃であることが判明し、東日本リージョン1の環境において復旧が困難な状況の報告。 二次被害やデータ漏えいを防ぐために、対象の環境をネットワークから遮断および管理コンソールの停止を実施。 他のリージョンについても安全性が確認できるまでクラウドコンソールを停止の対応。
14時40分	プロシーズ	（第2報発報） LearningWareをご契約中のすべてのお客様へ障害発生中の第2報を発報する。
14時40分	プロシーズ	該当環境での早期復旧は困難と判断し、別環境でのメールサーバー復旧の検討を開始する。

18時13分	IDCフロンティア	IDCFクラウドとは別の基盤による再構築が必要である旨、 および、IDCFクラウドの他リージョンの安全性の確認が担保されるまでの間、IDCFクラウドの他リージョンでの環境の再構築は現時点では推奨されない旨の報告。
18時40分	プロシーズ	（第3報発報） LearningWareをご契約中のすべてのお客様へ障害発生中の第3報を発報する。「IDCフロンティアのデータセンターにおける第三者による不正アクセスによる障害」である旨を報告。
2026年10月8日（木）		
10時30分	プロシーズ	（第4報発報） 「IDCフロンティアのデータセンターにおける第三者からのランサムウェア攻撃による障害」である旨を報告。 代替策として、10月9日（金）午前から、新規メールサーバーへの切替を予定している旨、そのためのお客様側のSPFレコード対応方法を提示。
17時30分	プロシーズ	（第5報発報） 10月9日（金）午前9時より新規メールサーバーへの切替を予定している旨を報告。
21時59分	IDCフロンティア	外部のセキュリティ専門企業と連携して、IDCFクラウド（東日本リージョンおよび西日本リージョン）を構成するネットワーク、サーバー、ストレージなどについて調査を継続。 提供可能な代替サービスの提示。
2026年10月9日（金）		
9時00分	プロシーズ	代替の新規メール送信サーバーの準備が完了し、順次メール送信先のサーバーの切替を開始する。 また販売機能をご利用中のお客様においての一時的な措置（新規申込の受付停止措置）も、申込画面を順次開放する作業を開始する。
9時05分	プロシーズ	（第6報発報） 10月9日（金）午前9時より新規メールサーバーへの切替を予定している旨を報告。
16時00分	プロシーズ	プロシーズドメイン(learning-ware.jp)のメールアドレスを送信元アドレスにしているお客様、及び、当時点でSPFレコードの設定が完了しているなど、メールサーバーの切替を実施したお客様においては、メール送信を伴う機能の復旧が完了（弊社側でSPFレコード設定に問題がないと判断できたお客様より）。
18時30分	プロシーズ	（第7報発報） 新規メールサーバーの切替作業の完了および販売機能の申込画面の開放作業の完了（弊社側でSPFレコード設定に問題がないと判断できたお客様より）。
21時46分	IDCフロンティア	外部のセキュリティ専門企業と連携して、IDCFクラウド（東日本リージョンおよび西日本リージョン）を　構成するネットワーク、

		サーバー、ストレージなどについて調査を継続。 これまでIDCフロンティアにて実施した調査では、お客様データの外部への流出を示す事実は確認されていない。 監督省庁および警察への報告を行うとともに、影響範囲の調査を継続し、再発防止策を検討している。
2026年10月11日（日）		
14時35分	プロシーズ	個人情報保護委員会へランサムウェア事案として報告(速報)。
2026年10月13日（火）		
19時52分	プロシーズ	障害報告書10月13日付を送付。
2026年10月14日（水）		
夕方	IDCフロンティア	第5報を発表。 調査の結果、東日本リージョン1の一部（teslaゾーン／henryゾーン／pascalゾーン／jouleゾーン）の仮想サーバー内に保存されていたデータの照会や外部へ持ち出されたことを示す痕跡、それを裏付ける事実は確認されませんでした。また、本件に起因する情報の不正利用やその他の二次被害についても、現時点では確認されていません。これらの事実から、IDCフロンティアとしては外部へのデータの流出はなかったと判断している旨を報告。
18時48分	プロシーズ	（第8報発報） IDCフロンティアの第5報の発表内容を報告。
2026年10月15日（木）		
現在	プロシーズ	SPFレコードの設定が完了したお客様から順次メール送信サーバーの切替作業を継続して実施中。

■ 機密情報・個人情報漏洩の有無

IDCフロンティア社の発表によると、外部のセキュリティ専門企業と連携した調査の結果、障害の影響を受けた一部の仮想サーバーにおいて、保存データが外部へ流出したことを示す痕跡は確認されず、同社はデータの流出はなかったと判断しています。

一方、IDCフロンティア社のクラウドサービスの管理ポータルにおいて、48社の登録情報に対する不正な照会が確認されています。不正に照会された情報には、担当者の個人名を含む可能性があるメールアドレスが2社（各1件）含まれています。
なお、弊社は当該48社に含まれておらず、不正に照会されたメールアドレスの対象にも含まれておりません。

これらの調査結果を踏まえ、弊社といたしましても、今回の障害に起因するLearningWareの個人情報漏洩及び、データ流出はなかったと判断しております。

■ 移行先メール送信サーバーについて

株式会社リンク社が提供する「ベアメール」上に「共用サーバー」として、
メール配信環境を構築しております。
ベアメールは株式会社IDCフロンティアのデータセンターに独自の物理環境を構築しており、攻撃対象となったIDCFクラウドとは異なる環境でサービス提供されております。

今後も引き続き、株式会社IDCフロンティアからの情報を含め、原因や再発防止策について情報の更新がございましたら、随時ご報告いたします。

以上